



オンラインカタログ抜粋:

wms-101/RT/HV/M30/K2

現在: 2026-09-03



wms

wmsセンサーは、お客様によりマイクロプロセッサ制御器で信号評価が行われる使用を念頭に設計されています。

特徴

ベーシック

- ＞ トリガー入力 ＞ 超音波送信機のコントロールに
- ＞ エコー出力 ＞ お客様が用意された評価機能があるコントローラーに
- ＞ 1エコー出力 ＞ 最大負荷10 mA
- ＞ 30 mmから8 mの測定範囲の5つの検知範囲
- ＞ 0.36 mmの分解能
- ＞ 10–30 Vの動作電圧

wmsセンサー

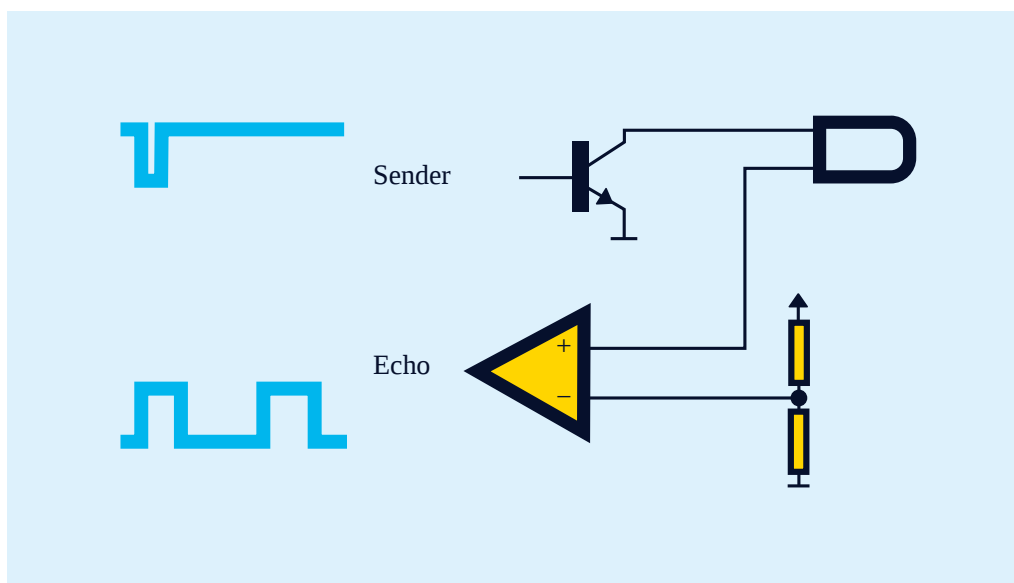
wmsコントローラー、または、お客様自信のコントローラー及び信号評価装置に接続する必要があります。

wms - 安価な代替品

お客様のシステムいよりコントロールされる必要がある場合、wmsセンサーは、自己完結型センサーに対する安価な代替品です。マイクロプロセッサ・コントロールは、通常これを必要とします。

"送信機"入力信号

音波を送信します。このために、お客様側のオープン・コレクタ出力は、一瞬入力信号を接地します。



お客様のコントロール・システムからwmsセンサーに対するトリガー

"エコー"信号出力

次に、受信したすべてのエコー信号を、その期間に応じて1ビットの値として(エコー はい/いいえ)送信します。センサーのタイプにより、8から65ミリ秒かかります。ポジティブ・スイッチ (pnp)出力は、10 mAの負荷をかけることができます。距離の算定及び次の処理は、お客様のコントロール・システムで行われます。

我々のプロジェクト・エンジニア

wmsセンサーを、お客様のコントロール・システムに統合するお手伝いをさせていただきます。

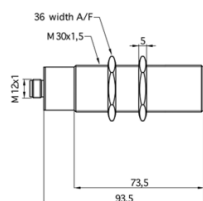
You have special requirements?

Nothing as simple as that.

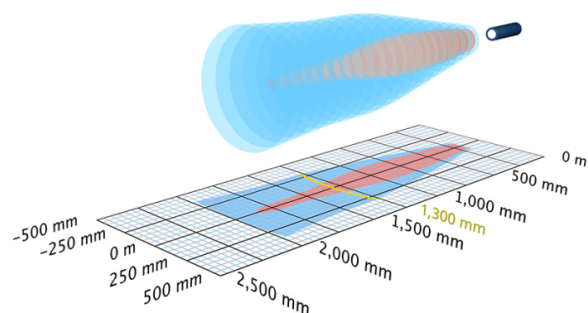
With us, you can easily find an individual solution. Let us talk about your application: +49 231 97 51 51-82.

wms-101/RT/HV/M30/K2

スケール図



検出ゾーン



後継モデルが利用可能

お問い合わせください



エコー出力

2,000 mm

デザイン

円筒 M30

オペレーティングモード

評価用センサー

特徴

アーカイブセンサー
ケーブル接続

超音波 - 仕様

計測

エコーによる

超音波周波数

200 kHz

検知不可能ゾーン

200 mm

動作範囲

1,300 mm

最大レンジ

2,000 mm

再生

± 0.15 %

精度

温度 0.17 %/K

電気データ

動作電圧 U_B

10 - 30 V d.c., リバース保護

リップル率

± 10 %

無負荷電流

≤ 30 mA

コネクタタイプ

2 m PVCケーブル, 4 x 0.34 mm²

出力

出力 1

シングル出力エコー

入力

入力 1

シングル入力 - トランスミッター

ハウジング

材質	真鍮スリーブ, メッキ, プラスチック, PBT
超音波 - 変換	ポリスチレンフォーム, グラスファイバー入エポキシレジン
保護クラス EN 60529	IP 65
動作温度	-20°C to +70°C
保管温度	-40°C to +85°C
重量	270 g

テクニカルデータ

温度補正	いいえ
コントロール	いいえ
調整範囲	いいえ
Synchronisation	はい
マルチブレックス	はい
インジケーター	いいえ